



酒四中新聞

進もうおらかに 学ぼううるわしく 励もうたくましく

《合唱コンクール結果》	
3年 最優秀賞	5組「虹」
優秀賞	1組「Cantare〜歌よ大地に響け〜」
	4組「ヒカリ」
2年 最優秀賞	5組「生きている証」
優秀賞	3組「時の旅人」
	4組「予感」
1年 最優秀賞	2組「大切なもの」
優秀賞	1組「遠い日の歌」
	3組「明日という日が」



離れていても 繋がれることを実感

十月二十四日(土)

に「四中フェスタ」文化の祭典」が行われました。コロナ禍の状況で体育館では学年ごと、他の学年は教室でリモートでライブ配信という形になりましたが、「刻めMemories Forever」というテーマどおり、自分たちの最高の歌声を体育館いっぱい響かせ、その感動をみんなで共有して心に刻むことができたのではないのでしょうか。

開会行事は、執行部によるオープニングからスタートしました。「思い出」がテーマのムービーは須田悠成さんの熱演で大盛り上がり。コロナ禍で距離をとる生活でも、みんな繋がっているということを実感させる素晴らしいオープニングでした。実行委員長の富樫友也さんは「今回の文化の祭典で、どのクラスも素晴らしい合唱ができ、それをみんなで聞くことができると

酒田市立第四中学校
生徒会 新聞委員会
委員長 鈴木 那捺
〒998-0103
山形県酒田市錦町
1-32-1
Tel 0234(31)0911
Fax 0234(31)4372
E-mail sakatata4@sakata.ed.jp



もよかったです。どのクラスもまとまりがあり、本番だけでなく、これまでの練習の日々を有意義に過ごせたのだと実感しました。」と語ってくれました。

ライブ配信するため黒沼先生は「ライブ配信のやり方そのものが分からなかったのですが、夏休みから準備を始めました。本番はうまくいくか不安でしたが、止まることなく配信ができたのは奇跡だったと思います。みなさんの日頃の行いが良かったからでしょう。(笑)」とおっしゃっていました。準備をしてくださった先生方に感謝です。

「思い出」がテーマのムービーは須田悠成さんの熱演で大盛り上がり。コロナ禍で距離をとる生活でも、みんな繋がっているということを実感させる素晴らしいオープニングでした。実行委員長の富樫友也さんは「今回の文化の祭典で、どのクラスも素晴らしい合唱ができ、それをみんなで聞くことができると

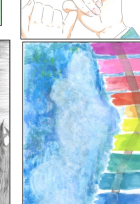
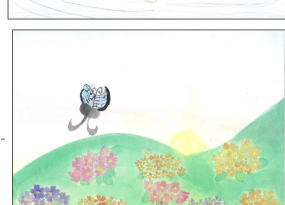
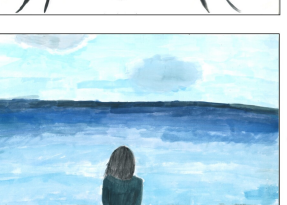
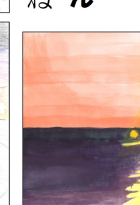
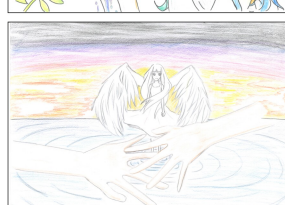
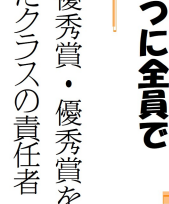
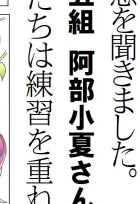
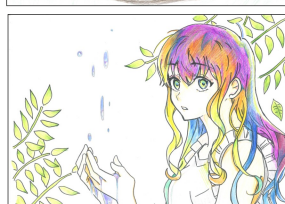
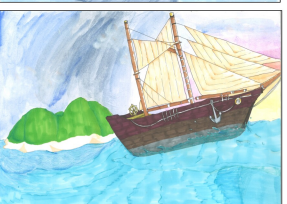
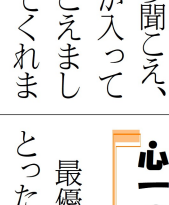
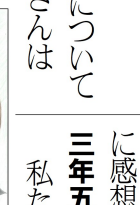
ライプ配信で 全校一緒に
ライプ映像での合唱の感想を聞いてみました。三年の小川眞凜さんは「初めてなのに



「とてもきれいで、男女のバランスが良かったです。」二年の薮田脩也さんは「来年僕たちも三

三年生の合唱について一年の佐藤唯さんは「とてもきれいで、男女のバランスが良かったです。」

「とてもきれいで、男女のバランスが良かったです。」



心に響く美しい歌声 音楽部

音楽部は「足跡」「未来へ」「宿命」の三曲を披露してくれました。どの曲も素晴らしいものでしたが、特に「宿命」が印象に残りました。歌いながらのパフォーマンスもあり、その歌声に全校生徒が魅了されました。(きめい)



年生のような合唱ができてきたようにがんばりました。でもやはり生で聴いてみたかった。」と。二年の菅原もねさんは「映像が少し固まったけれど、全校で合唱ができたので良かったです。」と語ってくれました。

心一つに全員で

最優秀賞・優秀賞をとったクラスの責任者に感想を聞きました。

三年五組 阿部小夏さん
私たちは練習を重ね

る中で賞の先にあるものを目指そうという気持ちを持ち共有し、クラス全員で歌えることを楽しめるようになりました。本番は心を一つに歌い切り、最優秀賞が取れて良かったです。

三年一組 佐藤大翔さん
最優秀賞をとることはできなかったけど、みんなで団結し、必死に練習した三週間はそれ以上の価値のあるものだと思いました。クラスとしてさらにレベルアップしていきたい。

二年五組 榎本萌亜さん
私たちのクラスは歌の出だしや強弱を中心に練習してきました。本番は緊張したけど、いつもどおりに歌えました。

最優秀をとれてうれしかったです。やっぱり五組だ！

一年二組 菅原もねさん
当日までクラスのみんなと一緒に創り上げることができて本当に良かったです。みんなのおかげです。ありがとうございます！！

地域・社会の一員として 庄内とその文化を体験



コロナ禍で当初計画していた修学旅行はできなくなりましたが、三年生は十月二十七日(火)に「庄内探訪」で各クラスごとに庄内を満喫しました。一年生は二十九日(金)に地域の方々と講師としてお招きし、酒田の文化を体験しました。

酒田の 伝統工芸を学ぶ

一年生は、「ローソクの絵つけ体験」「傘づくり」「フラワーアレンジメント」の三つに分かれて酒田の伝統工芸を体験しました。三つの体験では、地域

クラスで 庄内を満喫!

の先生から工芸品の歴史などについて聞いたあと、それぞれを実際に体験するという流れでフラワーアレンジや傘づくりに挑戦しました。みんな自分の製作に積極的に取り組んでいました。(蒼波・悟)



私たち三学年は、修学旅行の代わりに庄内探訪に行きました。全クラスが庄内各地を見学し、楽しい思い出を作ることができました。また、羽黒山に行き合格祈願もしました。一人一人が自分の将来

2年 未来へ前進 「あたたかい心と最高の笑顔」

一組の学級スローガンは「自分を信じ、仲間を信じ、GO!!」のシンタイ列車〜みんなでつなぐ未来へのレール〜で、未来に向かってみんなが前に進んでいるという意味が込められています。クラスの自慢できるところは、一つ一つの行事に協力して取り組めることや、クラスの改善点や改善方法を真剣に考えられることです。(こころ・美彩)



「挑戦し失敗を恐れず千人一丸!!」というスローガンを達成するために頑張っています。二組は皆仲が良く笑顔が絶えないクラスです。また、授業中の教え合いや四中フェスタスポーツの祭典、文化の祭典で絆が深まりました。クラスの改善点はまだまだありますが、これからも二組らしく生活していきたいです。(汐音・迪)



「お互いを高め合い明るく元氣 夢へSTEP! ONE TEAM」です。私達のクラスは仲が良く、お互いを高め合う最高のクラスです。授業では、勉強が得意な人が苦手な人に分かりやすく、理解できるように教えて合っています。みんな個性があり、仲良く面白くて笑顔が絶えないクラスです。(杏樹・愛海)



学級スローガンは、「どんな壁でも超えろ!」のたい自分へ「I can! I can! I can!」です。僕達の担任の先生は言葉の先生なので合唱練習の時間にそばにいてくれることが少なかったです。でも僕は心を一つにして練習し、優秀賞を取ることができました。クラス全員で支え合う最高のクラスです。(準誠・莉子)



五組のスローガンは、「Make the futures...」協力しあってともに進もうです。五組は男女ともに仲良く、フェスタでも協力して賞をたくさんとることができました。普段はとっても明るくて笑顔が絶えない五組ですが、行事などの活動では、真剣に取り組めることがいこうだと思えます。(凜・芽来)

交通マナーアップキャンペーンで ドライバーも四中生も清々しい朝に

十月二日、小雨の中交通マナーアップキャンペーンが行われました。この活動は「四中スタンダード高め隊」による地域貢献活動で毎年行われています。旗を持ってドライバーの方に手を振って交通安全を呼びかけました。三年の渡部堅心さんは

「手を振り返してくれた人を見て嬉しかった。」と語ってくれました。朝から清々しい気持ちになることができて、良い経験ができたと思います。(大翔)

例年と違った形での文化フェスタの合唱コンクールでしたが、四中生全員で一体感を味わうことができて良かったと思います。総合学習では、庄内の良さに触れることができたと思います。次の号では新生徒会を取り上げます。お楽しみに。

編集後記

今回は三年生のクラス紹介。先日の文化フェスタでは二年生ながら素晴らしい合唱を披露してくれました。これから期待される力のある学年です。